

私たちの仕事は、特別な日を創ることです

40<sup>th</sup>  
and more

セレスポ

セレスポ・ニュース  
平成30年4月発行  
第102号

# CERESPO

## NEWS

vol.  
102

April  
2018

V・プレミアリーグ  
ファイナルステージ

ファンファーストと地域密着!  
新たなVリーグを設立し  
飛躍していく日本バレーボール

セレスポ  
Pick Up

セレスポ陸上部  
シーズンスタート!



V・プレミアリーグ  
ファイナルステージ

# 新たなリーグの設立で ますます進化するバレーボール

3月17、18日に東京体育館(東京都渋谷区)で2017/18V・プレミアリーグVファイナルステージ ファイナル(男女決勝)が行われました。Vリーグは日本バレーボールリーグ機構と日本バレーボール協会が協力し、「日本のバレーボール競技の普及と技術向上」を目標に掲げているバレーボールリーグ。今回はVリーグ機構の競技運営チームマネージャーである佐藤嗣朗さんにVリーグについてお話をうかがった。



V・ファイナルステージを見ましたが、観客席も満席で初めて観戦した私でも手に汗を握りました。

**佐藤さん**：男子のバレーボールはパワーがあり、一瞬一瞬で試合展開が変わる楽しさがあります。一方で女子バレーボールはラリーが続き、つなぐことで試合展開が変わっていくことが魅力です。それぞれ楽しめるポイントが違うのもバレーボールの魅力のひとつだと思います。

それぞれのファンに向けたイベント、施策を考えるのは大変ではないですか？

**佐藤さん**：実は来シーズン(2018-19)に新リーグを設立します。これまでも男女それぞれのファンに適したイベント、施策を打ってきましたが、新リーグではよりファンの志向にマッチしたイベント、施策を打

とうと2017年に新たに排球堂マーケティング株式会社を設立しました。チケットやグッズのほか、イベントや大会運用などを専任で戦略的に考えていきます。

新リーグ設立には、どのような狙いがあるのですか？

**佐藤さん**：Vリーグの歴史は古く、1967年まで遡ります。バレーボール競技の普及、選手の技術向上を目標に、Vリーグの前身となる全日本バレーボール選抜男女リーグ、通称「日本リーグ」が設立されました。94年に当時から人気のあったJリーグをモデルにVリーグへと改組しました。バレーボールの魅力に、いま以上に地域性や“チーム”性を取り入れたいと考えて新リーグを設立することにしました。

具体的に新リーグではどのような点が変化しますか？

**佐藤さん**：まずは「ファンファースト」であること。いま以上にファンを大事にしたいと考えています。地域性を高めていきたいのもその一環。「世界でも活躍しているあの選手を応援しよう!」ではなく、「地元

(ホーム)のチーム、お気に入りのチームを応援しよう!」と思っていきたい。また従来の1名に加えて、アジア国籍選手枠を設置し、外国籍選手登録数を拡大したほか、各チームにジュニアチームの育成強化にも力を入れて、よりレベルの高い試合を楽しんでもらいたいと考えています。

佐藤さんは、新リーグ設立に向けて、どのようなことを意識していますか？

**佐藤さん**：新会社を設立したことで、私たちも「チームで仕事をする」ことを意識するようになりました。これまでは私たちがイベントの企画や予算、協力会社さまとの折衝、イベント運営を担ってきました

## インタビュー所感

今回のファイナルステージは、終始試合を有利に進めた女子「久光製薬スプリングス」と、最後まで両チームが拮抗し男子「パナソニックパンサーズ」が制しました。「緩やかに流れが変わる」と言われていた女子でも、間近で見ると試合はとてつもない迫力がありました。新リーグ設立でどのように変わっていくのか、これから楽しみです!



一般社団法人  
日本バレーボールリーグ機構  
競技運営チームマネージャー  
佐藤嗣朗さん



が、今後はそれぞれ最適化された組織、人の力を借りながら進めていきます。事務局内外問わず、的確に目的や意図を伝えられるように「このイベントは何のために行うのか」を徹底的に考えることを意識しています。

最後に、バレーボールに興味をもってくださったかたに一言いただけますか？

**佐藤さん**：バスケットボールや卓球なども盛り上がりを見せており、バレーボールもこれからどんどん盛り上げていきます！選手やバレーボール自体をもっと身近に感じてもらえるよう、趣向をこらしていきますので、ぜひ会場に足を運んで熱気を体感してもらえれば嬉しいです！

## EventData

- 2017/18 V・プレミアリーグ  
[Vファイナルステージ ファイナル]
- 2018年3月17、18日
- 東京体育館(東京都渋谷区)
- 主催：(一社)日本バレーボールリーグ機構
- 共催：(公財)日本バレーボール協会



## REPORT 株式会社セレスポ スポーツ事業推進室 森野 裕仁(もりの ひろひと)

### 「セレスポに頼んでよかった!!」 そう言ってもらえるように

Vリーグでは会場の装飾や演出、音響、照明、特集効果、それに付随する電気工事などを担当しています。デジタルサイネージも手がけており、Vリーグ機構さま、排球堂マーケティングさまの意向をうかがいながら、選手、ファン、スポンサーにとってより良い会場、雰囲気を作り上げていくことを意識しています。

シーズンは10月から3月まで半年にわたって行われます。お客さまと一緒に全国各地を回って、会場づくりを行っていきます。優勝が決まるファイナルでは演出面にも力を入れました。安全を確保しながら「ワクワク」をどう盛

り込んでいくか。これがイベントに関わる仕事の一番苦労するところであり、一番力を発揮させるところだと感じています。

一緒に過ごす期間が長いため、お客さまがスタッフのかたに「仲間」のように接してもらえるのはとても嬉しいです。しかし、そこに甘えずプロの仕事を行う。雑談をしているときでも意向や目的を汲み取り、より良いカタチ、方法を提案できるよう考えることを意識しています。

来シーズンは新たなVリーグが始動します。お客さまと一緒に、いままで以上に活気のある



セレスポスタッフ(森野:下段右)

リーグに変えていきたい、演出面などでも挑戦をしていきたいと考えております。そして「セレスポに頼んで良かった」と言ってもらえるよう、セレスポだからこそできる提案、仕事を継続していきます！



# セレスポ陸上部 シーズンスタート!



2018年度シーズンインしました。セレスポ陸上部は今年度で発足6年目。  
選手それぞれの目標に向かって走りますので、今シーズンも応援をよろしくお願いします!

## 主要大会出場予定

●藤沢 沙也加(種目未定 ※静岡国際陸上は200m)

日時	大会名	場所
5月3日	静岡国際陸上	静岡
5月19日~20日	第60回東日本実業団陸上競技選手権	埼玉
6月22日~24日	第102回日本陸上競技選手権大会 維新百年記念	山口
9月21日~23日	第65回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会	大阪
10月5日~9日	国民体育大会	福井



沙也加  
セレスポ

●中村 真悠子(種目 3000mSC)

日時	大会名	場所
5月19日~20日	第60回東日本実業団陸上競技選手権	埼玉
6月22日~24日	第102回日本陸上競技選手権大会 維新百年記念	山口
9月21日~23日	第65回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会	大阪



真悠子  
3000mSC  
セレスポ

## 豊島区ワーク・ライフ・バランス推進企業 認定書授与式

セレスポは、東京都豊島区の「ワーク・ライフ・バランス推進企業認定制度」において、今年度、認定が更新され、4月9日に認定証授与式が行われました。この制度は、社員のワーク・ライフ・バランスを推進し、仕事と生活が調和した職場の実現に向けた取り組みを実施している企業を認定するものです。弊社を代表して、岡本専務取締役が授与式に出席しました。今後もひきつづき「効率の良い働き方」を浸透させ、社員のワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでまいります



▲認定証授与式にて



▶岡本専務取締役(左)と高野豊島区長(右)

発行 発行日：平成30年4月25日

発行元 株式会社セレスポ (CERESPO CO.,LTD.)  
〒170-0004 東京都豊島区北大塚1-21-5 (本社)  
TEL : 03(5974)1111 FAX : 03(5394)7651  
http://www.cerespo.co.jp/

CERESPO NEWSに関するお問い合わせは  
株式会社セレスポ コーポレートデザイン室(cd@cerespo.co.jp)まで

編集 山川 譲 (yawn)  
記事 コーポレートデザイン室  
デザイン 山本制作所

編集後記

新年度がはじまって、早1ヶ月。慌ただしく4月が過ぎようとしています。いままでとは違う新しい環境になるかたも少なくないのではないのでしょうか。セレスポにも新入社員が13名入社し、社会人という新たなスタートをきりました。環境や考えかたの“変化”がきっかけで、自分自身の新しい可能性を発見できることもありますし、少し気分を変えて、いろいろなことにチャレンジしてみるのもいいですね。しかし、一般的に人間は新しい物事や生活サイクルに慣れるのに最低3週間かかると言われています。頑張りすぎは逆効果になってしまいますので、意識的に気分転換や好きなことを織り交ぜながら、うまくモチベーションを保ちながらチャレンジしていきましょう。